

ゴッドファーザー PART II (1974)

THE GODFATHER: PART II
MARIO PUZO'S THE GODFATHER: PART II

メディア 映画

ジャンル ドラマ 犯罪

製作国 アメリカ

時間 200分

初公開日 1975/04/28

公開情報 P a r = C I C

映倫 PG12

リバイバル 2004/07/24 [パラマウントホームエンタテインメント]

【キャッチコピー】

巨大な組織を 若い新しいゴッドファーザーが 受け継いだー

【解説】

亡き父のあとを継ぎドンとなったマイケルの苦悩と復讐を、父ビトーレの少年時代からやがて一大ファミリーを築くまでのエピソードを交えて描いた、傑作「ゴッドファーザー」の第2作。

前作から5年後。ドン・マイケル・コルレオーネは、根拠地をニューヨークから西部のネバダ州タホー畔に移していた。近くに一家の収入源であるラスベガスを控えていた為である。ドンの椅子に座るマイケルの頭の中には、やがて父ビトーレの事が巡ってくる——若き日のビトーレの物語は、マフィアの親分ドン・チッチオに殺されたビトーレの父の葬列の場面から始まる。悲しみに暮れる葬列の中、突然一発の銃声が轟いた。シチリア人の撻に従って復讐を誓い、山に隠れて機会をうかがっていたビトーレの兄が逆にチッチオの手下に撃たれたのだ。そして母もまた、チッチオのもとに幼いビトーレの命乞いに行き、殺されてしまう。天涯孤独となったビトーレは、チッチオの手下に命を狙われる中、命からがらにアメリカに逃げ延びた。リトル・イタリアで成長した青年ビトーレは、若き日のクレメンツァ、テッソ、ジェンコらと知り合う。パン屋、八百屋、服屋など様々な職業をやりながら、イタリア移民の人々の信望を集めていき、次第に頭角をあらわすビトーレ。そんな中、彼の前にリトル・イタリアの街を牛耳っている悪玉ファヌッチが立ちはだかった。彼の横暴を見かねていたビトーレは、考えた末、街がキリスト教の祭りで賑わう中ついにファヌッチを拳銃で仕とめる。そしてこの銃声が、やがて築かれるドン・コルレオーネ・ファミリーの始まりであった……。

映画は、若いビトーレが青年となり、やがてファミリーを築くまでの物語と、父のあとを継ぎドンとなったマイケルの、父がそうであった頃と全く変わってしまった時代の中でのドンとしての苦悩と復讐の物語が、実に巧みに交差しながら展開してゆく。よく練り上げられた脚本、複雑な人間関係を重厚に描いた巧みさ、ゴードン・ウィリスの画調の美しさ、若きビトーレ役のロバート・デ・ニーロの卓越した演技、ニーノ・ロータの素晴らしい音楽と、本作も前作同様、映画全編全てが魅力の傑作である。

いわゆる一般的に認識されている続編とは違って、前作と本作とを合わせると1つの壮大なオペラ化すような様相で、その事はこの後コッポラ監督が自ら再編集した、「ゴッドファーザー・サガ」や「ゴッドファーザー 1901-1959／特別完全版」を見れば分かる。このシリーズはその両作品共にアカデミー賞を受賞しているが、シリーズが2作品共受賞するというこの記録は未だに破られてはいない。

【クレジット】

監督 フランシス・フォード・コッポラ Francis Ford Coppola

製作 フランシス・フォード・コッポラ Francis Ford Coppola

グレイ・フレデリクソン Gray Frederickson

フレッド・ルース Fred Roos

原作	マリオ・プーゾ	Mario Puzo
脚本	フランシス・フォード・コッポラ	Francis Ford Coppola
	マリオ・プーゾ	Mario Puzo
撮影	ゴードン・ウィリス	Gordon Willis
マイクアッ プ	ディック・スミス	Dick Smith
音楽	カーマイン・コッポラ	Carmine Coppola
	ニーノ・ロータ	Nino Rota
出演	アル・パチーノ	Al Pacino
	ロバート・デュヴァル	Robert Duvall
	ダイアン・キートン	Diane Keaton
	ロバート・デ・ニーロ	Robert De Niro
	ジョン・カザール	John Cazale
	タリア・シャイア	Talia Shire
	リー・ストラスバーグ	Lee Strasberg
	マイケル・V・ガツツオ	Michael V. Gazzo
	マリアンナ・ヒル	Marianna Hill
	ハリー・ディーン・スタントン	Harry Dean Stanton
	ダニー・アイエロ	Danny Aiello
	ジェームズ・カーン	James Caan
	トロイ・ドナヒュー	Troy Donahue
	ジョー・スピネル	Joe Spinell
	G・D・スプラドリン	G.D. Spradlin
	リチャード・ブライ特	Richard Bright
	ガストーネ・モスキン	Gastone Moschin
	フランク・シヴェロ	Frank Sivero
	レオポルド・トリエステ	Leopoldo Trieste
	ドミニク・チアニーズ	Dominic Chianese
	エイブ・ヴィゴダ	Abe Vigoda
	ジャンニ・ルッソ	Gianni Russo
	マリオ・コトネ	Mario Cotone
	フェイ・スペイン	Fay Spain
	カーマイン・カリディ	Carmine Caridi
		ドン・マイケル・コルレオーネ
		トム・ハイゲン
		ケイ・アダムス・コルレオーネ
		若き日のドン・ヴィットー・コルレオーネ
		フレデリコ・“フレド”・コルレオーネ
		コニー・コルレオーネ・リッジ
		ハイマン・ロス
		フランキー・ペンタンジェリ
		フレドの妻
		FBI捜査官
		トニー
		サンティノ・“ソニー”・コルレオーネ
		ジョンソン
		ウィリー
		パット・ギアリー議員
		アル・ネリ
		ドン・ファヌッチ
		サル・テッシオ
		カルロ・リッジ